

10月17日(金) 18:30~20:30

会場：静岡県評会議室



第97回定例研究会

だれでも参加できます

# 日韓の労働組合戦略の比較

## —労働者派遣法をめぐる対応—

報告者：安 周永(アン・ジュヨン) 氏

(常葉大学法学部 講師)

### これからの企画

#### ◆秋のセミナー

- ・日時…11月16日(日)  
13:30~
- ・会場…静岡県評会議室

#### ◆第98回定例研究会

- ・日時…12月19日(金)  
18:30~
- ・会場…静岡県評会議室

### なぜ日本で労働者派遣法の

### 規制緩和が進んだか

1990年代、日韓の政府と経営者は積極的に労働市場の自由化を進めようとしたのに対し、労働組合はこれを阻止しようとした。

日本においては、連合が圧倒的な勢力を持ち、各種の審議会に労働者代表として参加している。一方、韓国においては、1995年に民主労総が生まれ、それまでの韓国労総に対し、労働運動の主導権を握り、政府への影響力も増してきた。

90年代末の労働者派遣法への対応において、インサイダー戦略を採った連合は、政府の原案の大筋を変えることはできなかった。アウトサイダー戦略を採った民主労総は政府原案を相当に後退させた。

※連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 コハラサウスサイドビル7F (静岡県評内)  
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール [roudouadv@wave.wbs.ne.jp](mailto:roudouadv@wave.wbs.ne.jp) ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>